

水晶

展示場3階には大きな水晶の展示があります。一つの展示ケースの中に、4つの標本が収められて展示されています。水晶は、石英という鉱物の大きな結晶のことで、石英は白い砂の中に大量に含まれているような非常にありふれた鉱物です。化学組成は石英も水晶も SiO_2 とシンプルな化学式ですが、結晶の形は少し複雑な独特の形を持っています。

この展示では、水晶の結晶の形が良くわかる大型の標本を展示しています。水晶の結晶の形は、結晶のサイズによらず、六角柱と六角錐がくっついたような同じ形の結晶になることを観察してください。

結晶とは、原子や分子・イオンなどが、規則正しいパターンを繰り返して配列している固体の状態です。結晶が大きさに関係なく自然に決まった形になるということは、決まったパターンの繰り返しでできているということ、水晶を眺めながら考えてみてください。



飯山 青海(科学館学芸員)

学芸員の展示場ガイド

「学芸員の展示場ガイド」では、サイエンスガイドの方と色々な展示を動画で紹介しています。ホームページからアクセスできますので、ぜひご覧ください!